

令和新時代創造県民運動って？

若者をはじめ、全ての年代の方々による環境、子育て、福祉、防災、地域文化、まちづくり、農林水産、観光など、様々な分野・地域で行われている「地域の活力」を創造する活動が「令和新時代創造県民運動」です！



次につなげる 地域のきずなづくり

令和新時代創造県民運動

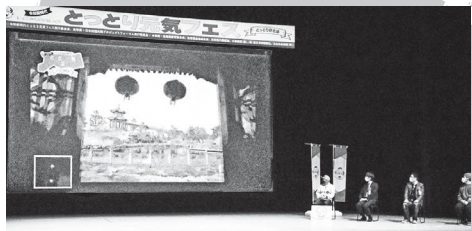
オンラインなどの新たな様式も含め、人と人がつながり、共感し合い、一緒に地域を活性化することによって、鳥取県の魅力を深めていく活動が多く展開されています。

1月30日に開催した「令和新時代とっとり元気フェス」は、感染症拡大防止のため、オンライン開催し、動画配信サイトYouTubeで鳥取県の各地で地域づくり活動を実践されている方たちの活躍を配信しています。

※元気フェスの見逃し配信はwebで⇒ [とっとり元気フェス](#) 🔍 検索

第3回 ととりの魅力発信PR動画コンテスト

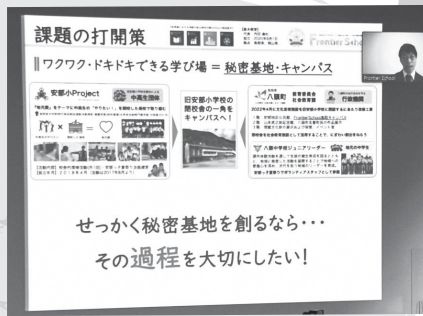
鳥取県の魅力を県内外に伝える「ととりの魅力発信PR動画コンテスト」には、県内外から30点の応募があり、鳥取市のFJさん(ペンネーム)の「彩りあふれるまち 鳥取県」が最優秀賞に輝きました。浦富海岸や鳥取砂丘など各地の景色が醸し出す「色」を、空撮を交えて質の高い映像で表現しました。他の受賞作品も含めて県のホームページで公開しています。



最優秀賞
「彩りあふれるまち 鳥取県」
FJさん(鳥取市)

とっとりSDGsアワード

国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に関するアイデアを子どもたちに提案してもらう企画として初めて実施し、県内の小中学生と15~29歳の若者を対象とした2部門で募集し、123件の応募がありました。このうち、若者を対象としたセカンドステップのグランプリには、八頭町内の閉校した小学校舎を活用して新たな学びを進めるグループ「Frontier School(フロンティアスクール)」が選ばれました。



2ndステップ グランプリ
「閉校舎に秘密基地を創ろう！」
～若者が理想とする魅力的な学び舎を考えよう～
Frontier School
(鳥取大学・岡山大学生等によるグループ)

受賞者のコメント 代表: 内田奏杜さん

私たちは「みんなが先生」として学び合うことのできるような未来を目指しています。具体的には、八頭町の閉校舎を活用して「学びの秘密基地」を創り、その拠点を活用した探究的な問題解決学習プログラムの開発や提供に挑戦しています。全国の大学生で教育や地域について議論し、地元NPOや企業と連携・協働して楽しく学びを創造する点が最大の魅力です。

1stステップ グランプリ
「海のプラスチックゴミを使ったアクセサリー作り」
森田 笑さん(稲葉山小学校6年)

※見逃し配信はwebで⇒ [とっとりSDGsアワード](#) 🔍 検索

受賞者のコメント 代表: 神戸貴子さん

近年、10代の若者たちが介護を理由に将来就きたい職業や進学、友人との交流を諦めていることが、社会の大きな課題となっています。私たちはLINEを使って、こうした子どもたちの心の支えになること、介護に役立つ情報の提供を行っています。介護は家族だけで抱え込まずともよいのです。私たちは今後も、相談窓口の運営の継続と同時に、講演活動を積極的に行い、地域の方と一緒に学ぶ場をつくっていきたいと考えています。

令和3年度令和新時代創造県民運動 活動表彰

地域を元気にするための県内の優れた地域づくり活動を表彰する「令和新時代創造県民運動活動表彰」は、令和3年度は32件の応募の中から最優秀賞1件、一般部門優秀賞4件、若者活動部門2件、企業SDGs部門優秀賞1件及び協賛企業賞2件(あいおいニッセイ同和損保賞、大塚製薬賞)を決定しました。



最優秀賞
「ヤングケアラー夜間休日LINE相談」
N.K.Cナッシングコア
コーポレーション合同会社
(米子市)

とっとり研志塾

参加型ワークショップ「とっとり研志塾(けんしじゅく)」では、各分野で活躍している人や移住者、高校生などが取り組みを紹介しながら意見交換しました。参加者からは「鳥取県は自立や挑戦しやすい土地柄」と地域活動の取り組みやすさを強調する声のほか、鳥取の特徴である小さいゆえにつながりやすい「地縁コミュニティ」を生かしつつ、目的意識を共有する多様性を持った「同志型コミュニティ」を創って活動することが必要との意見などが出ました。

地域づくりのための補助金や催しなどの紹介

鳥取県を「よりよくしたい」「面白くしたい」「自分たちでやってみよう」を募集!

① 県民運動推進補助金など

補助金名	概要	上限額	補助率	募集期間	
推進補助金	若者チャレンジ型	15万円	10/10	【1次】令和4年5月9日～6月20日、【2次】令和4年8月1日～9月20日	
	スタートアップ型	スタート支援	10万円	10/10	【1次】令和4年3月7日～4月8日、【2次】令和4年5月23日～6月27日、【3次】令和4年8月22日～9月26日
		ステップアップ支援	30万円	3/4	
とっとりドリーム型	クラウドファンディング型ふるさと納税を活用した発展的な取組(寄附の目標額が50万円～200万円の事業が対象。寄附が目標額に達しなかった場合、不交付)	200万円	10/10	令和4年4月1日～8月31日 ※予算額に達した場合、終了	
鳥取県協働提案・連携推進事業補助金	計画策定補助(1年目)	30万円	10/10	令和4年4月上旬～5月31日	
	事業実施補助(2年目)	200万円	3/4		

※応募方法など、詳しくはwebで⇒ [鳥取県 令和新時代 補助金](#) 🔍 検索

若者を応援するサロン型交流会

② とっとりサタデーランチ

高校生や大学生などによる地域づくり活動を応援するため、気軽に立ち寄れるオンラインカフェを毎月開催します。

日時 令和4年5月～令和5年2月の毎月第3土曜日、午前10時～正午
方法 オンライン 費用 無料 ※通信費は各自負担 定員 20名(各回)
対象 高校生、大学生、教職員、若者と地域づくりに取り組みたい個人・団体など

内容 地域づくりの第一歩として、仲間や応援者を増やすことを目的に、「取り組んでいる活動」や「興味のあること」など、地域づくりに関する意見を交換しながら、参加者同士が知り合い、一緒に取り組んだり、アドバイスをもらったりできます。

※参加方法など、詳しくはwebで⇒ [とっとりサタデーランチ](#) 🔍 検索

③ 人材育成連続講座「研志塾」

(講師) 株式会社イミカ 代表・コミュニケーションエンジニア 原田博一氏ほか

日時 令和4年5月～10月計8回程度(日時、時間未定) 定員 20名(各回)
場所 県内各地の地域活動拠点(※実施会場は毎回異なる) 費用 無料 ※開催地までの交通費などの実費は各自負担
対象 行政若手職員、地域おこし協力隊、自治組織・地域づくり活動団体のスタッフなど

内容 日本財団の鳥取県での取組や他県での先進事例を参考としながら、地域づくりに必要な知識や、計画を創ったり実現するための戦略を考える技術など、実務に必要な能力を様々な年齢・立場の参加者同士による議論を通じて身に付ける連続講座です。

※募集、参加方法など、詳細が決まり次第ホームページで公開します。 [鳥取県 研志塾](#) 🔍 検索

